試 験 依 頼 書

(コンクリートの強度試験用)

山口県生	コンクリ	ートコ	C業組合
------	------	-----	------

4 H / Y - Y	<u>・ / / </u>	· ···································		受付年月日	1	年 月 日		
		フリガナ			•			
会社名								
	フリガナ							
住所		(〒)						
依頼者 担 当 者	所属名 (部課名)							
	氏名							
	TEL		FΑ	X				
備考 (指定事項)	顧客名又は							
	備考	試料作成者						
	(指定重項)	住所(〒)					
	(旧化争识)	TEL		FA	X			
試 料	名	コンクリート	供試体	•	数量			
試 験 項 目 □JISA1108:2018 (コンクリートの圧縮強度試験方法)								
	方法)				ず強度試験方法) ■ ++ は	-		
試験希望		年	月	日 日	材齢	日		
	取年月日			年 月	日			
試料持				年 月	日			
試料の処分	方法	当所で処分	・引取(年 月	月)			
試験立会の有無		有 •	無	写真撮影の	有無有	· 無		
報告書宛名・送付						必要部数		
先及び	必要部数					部		
請求書	の送付先							
配合		コンクリートの種類	呼び強度	スランプ	粗骨材の最大	セメントの種類		
		による記号	1,034/2	7.74	による記号			
	TTG A 1122		S /// =)	Ynu			
台 書	冬 百	JIS A 1132 の 5.5(又は 6.4)の供試体の形状寸法の許容差の測定について、ISO/IEC 17025:2017 の箇条 7.4.3 を適用し省略する。また、供試体の形状						
九 貝	不以	ISO/IEC 17023-2017の固栄 7.4.3 を適用し自略する。また、供訊体の形状 寸法の許容差については試験依頼者(顧客)が責任を有する。						
試験所記入欄								
識 別	番号							
試 料 (形状寸	の 内 容 法、状態)							
試 験 終	子 予 定		年	月	日			
報告書	発行予定		年		日			
注 ; 依頼された試験について、その試験 YR-403								
方法及び試験結果に関する質問及び 受付 技術 試験 報告書No								
			担当者	官埋有 担当	1 百			
		はいかなる事情			<u></u>			
	•	ことはできませ			221411			
ま書水力水か水り水り水き水き水き水き水き水き水き水き水き水きかき <t< td=""><td>の人人<t< td=""><td>による記号 JIS A 1132 の ISO/IEC 1702 寸法の許容差に いて、その試験 以て、質問及び てお答えします の責任外での請 はいかなる事情</td><td>5:2017 の箇条 Cついては試験位 年 年</td><td>7.4.3 を適用し な頼者(顧客) 月 月</td><td>寸法による記号</td><td>tメントの種類による記号 別定について、 、供試体の形料</td></t<></td></t<>	の人人 <t< td=""><td>による記号 JIS A 1132 の ISO/IEC 1702 寸法の許容差に いて、その試験 以て、質問及び てお答えします の責任外での請 はいかなる事情</td><td>5:2017 の箇条 Cついては試験位 年 年</td><td>7.4.3 を適用し な頼者(顧客) 月 月</td><td>寸法による記号</td><td>tメントの種類による記号 別定について、 、供試体の形料</td></t<>	による記号 JIS A 1132 の ISO/IEC 1702 寸法の許容差に いて、その試験 以て、質問及び てお答えします の責任外での請 はいかなる事情	5:2017 の箇条 Cついては試験位 年 年	7.4.3 を適用し な頼者(顧客) 月 月	寸法による記号	tメントの種類による記号 別定について、 、供試体の形料		

受付番号

ん。 備考 内容変更等があればプロセスを記入する